

ご確認ください!

下地処理について

●下地処理サービスのご案内

下地処理は塗装の密着性、耐久性、美観向上をはかるため塗装の下地として最適です。商品に応じて2種類の処理を使用しております。

＜りん酸亜鉛皮膜処理＞



＜鉄皮膜処理＞



●梱包形態

付属品はボックス内部に同梱いたします。

- 制御盤ボックス (ハンドル)
→パッキン、方眼シール(Rシリーズは無し)、カギ
- 制御盤ボックス (ハンドル以外)
→パッキン、方眼シール(Rシリーズは無し)
パチン錠同梱



・ボックス内部にも下地処理を施しております。

ご注意

●下塗り塗装との違い

◆一部のシリーズで下塗りを採用しております。
(カチオン電着塗装)

下塗りは「脱脂」「防錆」を目的とした途中工程の半製品となります。
下塗りのまま放置すると変色し、サビの発生の原因となりますため、下地処理と同様必ず上塗り塗装が必要となります。下塗りのため、仕上がりの色の保証は行っておりません。



下塗り対応シリーズ CUAシリーズ ●763ページ
CUBシリーズ ●771ページ

近似マンセル値 2.5Y8.5/4

●下地処理対応シリーズ

Rシリーズボックス

商品シリーズ・形状	開閉方式	商品型番	掲載ページ	処理方法
スチールスタンダード自立盤タイプ	ハンドル	RJSA	●821ページ	りん酸亜鉛皮膜
スチールハンドル錠内蝶番タイプ	ハンドル	RSAU	●677ページ	鉄皮膜
スチールハンドル+2点ネジタイプ	ハンドル	RSH	●685ページ	鉄皮膜
スチールパチン錠水切なしタイプ	パチン錠	RSC	●669ページ	鉄皮膜
スチールパチン錠水切ありタイプ	パチン錠	RSB	●673ページ	鉄皮膜
スチール4点ネジ止めタイプ	ネジ止め	RSDX	●867ページ	鉄皮膜
スチール中継ボックス・ネジ止め	ネジ止め	RTE	●871ページ	鉄皮膜

フリーサイズボックス

商品シリーズ・形状	開閉方式	商品型番	掲載ページ	処理方法
スチールスタンダード自立盤タイプ	ハンドル	HJSA	●837ページ	りん酸亜鉛皮膜
スチール奥行対応盤タイプ	ハンドル	FDLA	●851ページ	りん酸亜鉛皮膜
スチール自立盤ボックス短納期タイプ	ハンドル	FJSA	●839ページ	りん酸亜鉛皮膜
スチール架台HJSAシリーズ対応	-	HSCB	●847ページ	りん酸亜鉛皮膜
スチール架台FJSAシリーズ対応	-	FSCB	●849ページ	りん酸亜鉛皮膜
スタンダードタイプ	ハンドル	FSA	●689ページ	りん酸亜鉛皮膜
扉中板タイプ	ハンドル	FST	●697ページ	りん酸亜鉛皮膜
省スペース両開きタイプ	ハンドル	XASFなど	●701ページ	りん酸亜鉛皮膜
厚板タイプ	ハンドル	FTA	●709ページ	りん酸亜鉛皮膜
スタンダードタイプ	パチン錠	FSB	●715ページ	りん酸亜鉛皮膜
中板無し制御盤ボックス	パチン錠	RFSB, RFSP	●721ページ	りん酸亜鉛皮膜
水切なし制御盤ボックス	パチン錠	FSP	●725ページ	りん酸亜鉛皮膜
サイドハンドル	サイドハンドル	FSG, FSE	●733ページ	りん酸亜鉛皮膜
ネジ止め制御盤ボックス	ネジ止め	FSD	●741ページ	りん酸亜鉛皮膜
中型ネジ止めタイプ/簡易ネジ止めタイプ	ネジ止め	FSTM, FSTR, FSTX	●875ページ	りん酸亜鉛皮膜
組合せタイプ	ネジ止め	FCS	●751ページ	りん酸亜鉛皮膜
扉無し制御盤ボックス	-	FSF	●1040ページ	りん酸亜鉛皮膜

※型番のご指定方法については各商品ページをご参照ください

●ご注意

- 下地処理・下塗り塗装のいずれの場合も防錆性はございません。
- 製品の保管環境により、短時間で錆びが発生する場合があります。速やかに上塗り塗装をお願いします。